

区分別科目実習に係る協力施設について

筑波大学附属病院の看護師特定行為研修では、原則所属施設で区分別科目実習を行うため、厚生労働省へ当研修（指定研修機関）の「協力施設」として申請が必要です。

【主な要件】

- 1) 当研修を受講中の看護師が区分別科目実習を行う期間は業務から外す事ができる
- 2) 指導医がいること（※参照）
- 3) 特定行為の症例数を確保する（※別表参照）
- 4) 指導者と連携し、研修目標が達成できるように管理する実習責任者を配置する
- 5) 事務手続きを行うための担当者を配置する
- 6) 実習に係る安全管理に関する組織が設置されていること
- 7) 実習に係る患者からの相談に応じる体制が確保されていること
- 8) 指導方針の共有や関係者による定期的な会議を開催する

※指導者について

医師の要件・・・7年以上の臨床経験有し、次のいずれかを満たすこと

- ・指導医講習会等の受講経験があること
- ・臨床研修医もしくは医学生に指導歴があること

看護師の要件・・・次のいずれかを満たすこと

- ・特定行為研修修了者もしくは診療看護師
- ・指導者講習会を受講していることまたは前記に準ずる研修を受講していること

〒305-8576 茨城県つくば市天久保2丁目1番地1

筑波大学附属病院 総務部総務課

総合臨床教育センター係

（看護師特定行為研修担当）

TEL 029-853-3610

FAX 029-853-3834

E-mail tokutei-ml@ndp.hosp.tsukuba.ac.jp

※別表 特定行為必要症例数

	区分名	症例数の合計	特定行為名（1行為5症例）
1	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	5例	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
2	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	20例	侵襲的陽圧換気の設定の変更
			非侵襲的陽圧換気の設定の変更
			人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整
			人工呼吸器からの離脱
3	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	5例	気管カニューレの交換
4	循環器関連	20例	一時的ペースメーカの操作及び管理
			一時的ペースメーカリードの抜去
			経皮的心肺補助装置（PCPS）の操作及び管理
			大動脈内バルーンパンピング（IABP）からの離脱を行うときの補助の頻度の調整
6	胸腔ドレーン管理関連	10例	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更
			胸腔ドレーンの抜去
7	腹腔ドレーン管理関連	5例	腹腔ドレーンの抜去（腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む。）
8	ろう孔管理関連	10例	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換
			膀胱ろうカテーテルの交換
9	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	5例	中心静脈カテーテルの抜去
10	栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	5例	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入
11	創傷管理関連	10例	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去
			創傷に対する陰圧閉鎖療法

	区分名	症例数の合計	特定行為名（1行為5症例）
12	創部ドレーン管理関連	5 例	創部ドレーンの抜去
13	動脈血液ガス分析関連	10 例	直接動脈穿刺法による採血
			橈骨動脈ラインの確保
14	透析管理関連	5 例	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理
15	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	10 例	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
			脱水症状に対する輸液による補正
16	感染に係る薬剤投与関連	5 例	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与
17	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	5 例	インスリンの投与量の調整
18	術後疼痛管理関連	5 例	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
19	循環動態に係る薬剤投与関連	25 例	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
			持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整
			持続点滴中の降圧剤の投与量の調整
			持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整
			持続点滴中の利尿剤の投与量の調整
20	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	15 例	抗けいれん剤の臨時の投与
			抗精神病薬の臨時の投与
			抗不安薬の臨時の投与